



2021年 2月 1日発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ

2月は節分やバレンタインデーなどのイベントがあります。節分には恵方巻きを食べて、豆まきをして鬼と一緒にコロナウイルスもやっつけちゃいましょう。緊急事態宣言などで息苦しい生活かと思いますが、しっかりコロナ対策をしながら、遊びを工夫して気持ちは晴れやかに過ごせるといいですね。みんなで力を合わせて乗り越えていきましょう。



・恵方巻とは？

恵方巻きは、江戸時代から明治時代にかけての大阪の花街で節分をお祝いしたり、商売繁盛を祈ったりしたのに始まったといわれています。花街で商人や、芸子たちが節分に芸遊びをしながら商売繁盛を祈り、食べたようです。名前も恵方巻きという名前ではなく、「丸かぶり寿司」や「太巻き寿司」と呼ばれることが多かったようです。「丸かぶり寿司」も「太巻き寿司」も七福にちなんで、7つの具を入れて巻くので、7つの具を入れるのが基本になったようです。

それではどうして恵方巻きは一本丸かじりで食べるのでしょうか？それは、一本丸ごと食べる事で幸福や、商売繁盛の運を一気にいただく、ということを意味している事が大きいようです。途中で止めることで運を逃すことなく、一気に恵方巻きを一本をまるごと食べる事で年の幸運をぜひ手に入れたいですね！

- ◆ルール1：恵方巻きの本数は、家族の人数分用意する。
- ◆ルール2：今年の恵方を確認する。
- ◆ルール3：恵方の方向を向き、願い事を考えながら無言で恵方巻きを食べる。
- ◆ルール4：途中でカットすることなく、そのまま一気に食べていく。



2021年の恵方は
南南東！

節分の豆まきは、季節の変わり目に起きやすい体調不良（邪気＝鬼）を払い、福を呼び込むために行います。そして、鬼をやっつけるために使われるのが、大きな豆＝「大豆」です。ちなみに大豆は、生でまくと芽が出て縁起が悪いとされているため、必ず煎った豆を使います。地域により殻つきの落花生で豆まきをするところもあります。鬼役になったり、豆を投げる役になったり、「鬼は外、福は内」と声を出しながら楽しんでください。

旬の食材
キャベツ カリフラワー
こまつな しゅんぎく
セロリ ブロccoli
オレンジ はっさく